

(様式4)

令和 5 年 1 1 月 2 7 日

令和 5 年度 第 2 回 大阪市立十三中学校 学校協議会 実施報告書

校名 大阪市立十三中学校

校園長名 吉田 祐一

日 時	令和 5 年 1 1 月 1 3 日(月)		
場 所	大阪市立十三中学校 2 階会議室		
出席者	委員 など	＜委員＞ 大西みつる 中村隆樹 内野誠之 西美紀 乾憲一 ＜傍聴者＞ 0 名	
	校園	＜校長＞ 吉田祐一 ＜教頭＞ 谷村道	
	区役所	＜区長＞ 岡本多加志 ＜政策企画課代理＞ 大橋 香織	
議題	「令和 5 年度 運営に関する計画」について 淀川区の取組について		
協議 要旨	協議の結果		意見の概要
	(1)	「ころあっぷタイム」について	自分の心の状態を可視化することで心理状態をわかりやすくし、他者理解を促進する。 SWPBS スクールワイドポジティブ行動支援の一環として道徳の授業で実施している。
	(2)	リーディングテストについて	1 年生が取り組んだ。各教科の特性に応じた文章を読み取る力を育成する必要があるといわれており、リーディングテストの結果から子どもたちの課題を見つけることを目的としている。
	(3)	保健室登校、不登校生徒について	一旦保健室に行って落ち着いたら教室に行くものや、家に帰るものがある。養護教諭に悩みを話すこともある。こどもの SOS をキャッチすることを大切に考えている。養護教諭の働き方改革の点でも改善策を講じる必要がある。どこかでつながっている、その子がやる気になった時に支援できる、そういったしくみを考えている。区の子育て相談、フリースクール、スクールソーシャルワーカーなどを通してつなぐことが大切だと考える。
協議 資料	〈区役所配布資料〉 区役所からのお知らせ 〈学校配布資料〉 令和 5 年度運営に関する計画 令和 5 年度十三中学校のあゆみ		
備考	傍聴者[0]名		